

令和5年度 南大沢スマートシティ協議会（第2回）

議事要旨

- 日時：令和5年10月20日（金）10時30分～12時00分
- 開催方式：多摩ニュータウン開発センター 会議室 / オンライン会議（Zoom）
- 出席者：委員18名、事務局

- 説明 ○説明に対する意見・回答

□主な議事

<新規委員のご紹介>

- 事務局から、八王子商工会議所副会頭が新たに協議会委員として参加する旨の提案がなされ、それに伴う協議会設置要綱の改正が了承された。

<サービス群及び企業ヒアリングについて>

- 前回の協議会にて委員より意見のあったサービス群について、事務局から案が提示され、企業へのヒアリングを順次開始しているとの報告があった。
- 委員より、サービスの導入に関する検討項目にエリア感や優先順位を加えてほしいという要望と、新たなサービス候補だけでなく、コアとなる協議会委員の意向にも配慮するよう意見があった。
- 事務局より、今後、協議会委員の意向についてヒアリングしたいとの回答があった。

<イベント企画について>

- 事務局から、南大沢スマートシティの認知度向上等を目的としたイベント「南大沢スマートシティ FES.2023～ちょっと未来のまちをのぞいてみよう～」についての説明があった。
- 座長・委員から、地元を含めた誘客に向け、事前の広報や当日のコンテンツの見せ方などにも気を配るよう意見があった。
- 事務局から、人を誘導する仕掛けを工夫していくとの回答があった。

<負担金制度について>

- 東京都都市整備局市街地整備部多摩ニュータウン課（以下、「多摩ニュータウン課」という）より、負担金制度の概要や今後の想定スケジュールについての説明があった。
- 座長から、制度の承認とプロジェクトの承認は切り分けた方がよいとの意見があった。
- 多摩ニュータウン課より、制度とプロジェクトを切り分け、段階的に承認を求めるようにするとの回答があった。
- 委員から、制度に関する承認には、社内の手続きに時間を要する可能性があるとの意見があった。
- 多摩ニュータウン課より、各委員の意向を踏まえながら、第3回協議会で一定の合意形成を図りたいとの回答があった。

<キックボードポートについて>

- 多摩ニュータウン課より、キックボードの利用状況について報告があった。
- 委員より、市を超えたエリア拡大の可能性について質問があった。
- 多摩ニュータウン課より、市内のみを想定しているとの回答があった。

<ICT インフラ（都市 OS）について>

- 多摩ニュータウン課より、導入を検討している ICT インフラ（都市 OS）についての説明があった。
- 座長より、今後、部会等で議論を始めるという認識でよいかと確認があった。
- 多摩ニュータウン課より、その認識のとおりとの回答があった。

<タベスケ Hachioji のご紹介>

- 八王子市資源循環部ごみ減量対策課（以下、ごみ減量対策課という）より、タベスケ Hachioji のサービス及び事例についての紹介があった。
- 委員より、主な利用者層についての質問があった。
- ごみ減量対策課より、パン屋などの商品期限が短い店舗の出店が多く、近隣利用者が多い傾向があり、今後、店舗にもヒアリングし実態を把握していくとの回答があった。

以 上